

## 町田国際交流センター 活動紹介オリエンテーション

1月20日(日)、町田国際交流センターの活動を紹介するオリエンテーションが開催されました。町田国際交流センターでは町田地域で暮らす外国人とともに住みやすい社会づくりを目指して様々な事業を行っています。ボランティア活動に興味のある方、希望する方へこの活動を紹介するオリエンテーションがおこなわれました。

副センター長による国際交流センターの事業紹介のあと、活動している各ボランティア部会のブースに分かれて、その目的や詳しい内容、体験談などをきいて、ボランティア活動への興味をさらにたかめていただきました。例年に比べ、来場者は少なかったのですが、その分、みなさん熱心に詳しく各ブースでの説明に耳を傾け、質問などをしていました。すべてのブースを回られた方も多かったと思います。それぞれが自分のできること、興味のある活動をじっくり選んでいるようでした。今年は外国語サークルの受講申し込み者への説明会は別時間で開催され、さらに分かりやすくなりました。

これを機会に一人でも多くの方がボランティア活動に参加して下さることと思います。

今後もさらに多くの市民の方がボランティア活動に興味を持ち参加できるように、一層活動を充実させてまいります。

(広報部会 荒明美奈子)



ぼろんていえ

Volontiers! の由来：誘われたとき、頼まれたとき「喜んで！」と笑顔で応えるフランス語

町田国際交流センターではボランティアを中心に、日本にいる外国の方を支援したり、コミュニケーションの活性化をはかるなど、様々な活動を行っています。

国際交流事業やボランティアのお問い合わせは、町田国際交流センターまで (詳細▶5面)



## KOKUSAI インタビュー

今回は、グロリア ロブレスさんにききました。

**Q** お国はどちらですか？

ペルー、リマです。リマは発展中ですが、とてもにぎやかです。海が近くてきれいなところですが、霧が多い町です。21年前に家族と一緒に日本へきました。その後、家族は帰りましたが、私は一人で残りました。



**Q** お仕事しているんですね。

はい、スペイン語を教えています。その他、いろいろな国際交流活動をしています。

いまは子どもも大きくなり一人で住んでいます。私は一人じゃないんです。すてきな仲間がたくさんいますから。仲間からはいろいろ相談されたりします。すると、自分の悩みはチッポケなことだと私も力をもらっています。

**Q** 仕事は楽しいですか？

とても楽しいです。特に小中学生とはゲームをしたりしながら勉強します。私も楽しんでます。先日、横浜の学校へ行ったときに、こんなことがありました。先生が休みで、他の外国人もだれも来ていませんでした。そこで、私は子どもたちとスペイン語で遊ぶことにしました。三人の子どもがスペイン語にとても興味を示したのでクラス全体を巻き込みみんなで楽しみました。子どもたちも私も時間を忘れるくらいでした。

**Q** 困ったことはありますか？

子どもが中学生くらいのおとき、全くコミュニケーションがとれない時がありました。日本語でもスペイン語でも。どうすればよいか本当に困りました。でも、その時期をすぎると子どもから「これからはスペイン語で話すよ。」と言われました。ビックリしましたが、すごくうれしかったです。

**Q** よかったですね。最後にペルーの美味しいものを教えてください。

セビチェがおいしいです。白身魚にレモンと塩、とうがらしなどで味付けします。これは昔、日本人がたくさん来て日本人に合うようにアレンジされているときいています。

あとジャガイモはとても種類が多く150種くらいあります。地域や料理によっていろいろ使います。あっ、今、ペルーではお寿司が大人気ですよ。



おいしそうですね。ジャガイモはペルーが原産ですよ。

いろいろありがとうございました。

これからも日本を楽しんでくださいね。

## 留学生トークプラザ「留学生の思いを聞いてみませんか」

11月18日（日）

第16回留学生トークを、今年は市民フォーラム4階の講習室で開催しました。8名の留学生が日本語でスピーチしました。

近年、あちらこちらで同様の催しが開催されています。そのこと自体は、市民の国際理解への意識が高まってきたことの表れでなので、非常に喜ばしいことと思っています。今年の一つの試みとして、留学生の日本語によるスピーチ後の、参加した市民とのフリーな交流（おしゃべり？）の時間を出来るだけ多くとり、質的な充実を図りました。

参加市民の方と、日本語でスピーチをした留学生とが、以前よりも親しく交流できるような場を提供出来たと思います。

16回と長く続いている催しであり、町田市内及び近隣の留学生を受け入れている大学（青山学院、桜美林、国士館等）のご協力・ご支援も多大なものがあります。

部会として、さらなる改善・向上を目指して努力していきたいと思っています。

（国際理解部会 丸山 恭司）



発表の様子



懇談会では様々な意見を交わしました

## 子ども国際理解体験「遊びながら世界の国を知ろう」

12月27日（木）

小学校高学年を対象とした国際理解ワークショップを行いました。

内容は、1) 世界の様々なクイズに答えスタンプを集めながらまわるスタンプラリー、2) 貿易ゲーム、3) ビーズを使った国旗のブローチづくりという流れで行いました。1) は桜美林大学の留学生が世界の料理や民族衣装、建物などからクイズをつくり、出題しました。2) は簡単なゲームをしながら貿易の仕組みを学ぶもので、自由貿易が引き起こしている問題と自分ができることについて考えました。自分ができるところを考えると難しいかと思いますが、留学生のサポートを受けながら、一人ひとりが何かしなくてはならないという思いを持つことができたようでした。

ワークショップの後に国旗づくりをしました。それぞれが選んだ、ブラジルやデンマークなどの国旗をビーズを使って作りました。保護者の方も一緒に参加して下さり、楽しそうに取り組んでいました。

今回協力してくれた留学生は全員中国出身で、オウ・ショウギョクさん、リン・ウキンさん、ラン・エイテイさん、ゲン・ヨウさん、シュウ・ショウサさんです。どうもありがとうございました。

（国際理解部会 福島 智子）



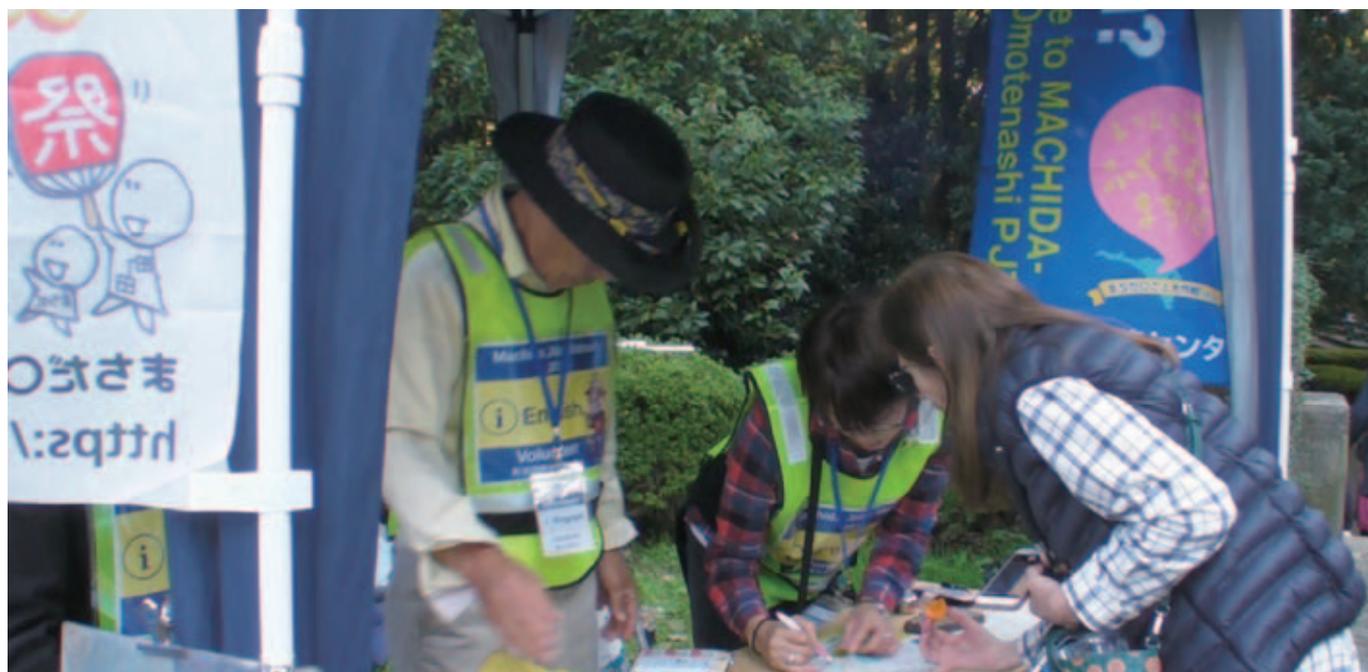
たくさんのお子様の参加をお待ちしています

2020年東京オリンピック・パラリンピックを機に、町田を訪れる外国人客の増加が見込まれています。それに備え、来客への「おもてなし」と当センターのイニシアティブが行政内部を含めて期待されています。“Welcome to MACHIDA- Omotenashi PJT (プロジェクト)”は、それに就いてスタートした事務局事業です。「町田時代祭り 2018」では、「まちだ〇(まる)ごと大作戦」の認定を受け、時代パレードに随伴しての英文チラシ配布、会場インフォメーションデスクにおける情報提供など、外国人客おもてなし活動を、予

定を超える23名のボランティアで行いました。その活動は、「〇ごと」事務局から報道各社へのプレスリリースや、開会式で市長挨拶の中で紹介をいただきました。参加者は、絶好のまつり日和の中、おもてなしと交流、そして伝統的な日本文化を満喫、「とても楽しく有意義な一日でした。帰り際、何人かの外国の方にお礼の言葉をかけていただき感激しました」と、来年への期待もこめて話されていました。

(Welcome to MACHIDA- Omotenashi PJT

戸田 隆)



会場インフォメーションデスクでのサービス



自ら作成の英文チラシを配布



今年は千葉県袖ヶ浦市にある“東京ドイツ村”へ出かけました。フィリピン、中国、台湾、ベトナム、イギリス、マレーシアの6か国53名の方々が参加し、交流部会員及びセンター事務局員合わせて72名のツアーでした。

当日は朝から晴天に恵まれ、道路渋滞もなく予定より早く到着する事が出来ました。元ゴルフ場に造られた“東京ドイツ村”の傾斜を活かした芝生広場では、寝転がる子供達が楽しそうでした。全員でラジオ体操、風船渡し、おたまりレーのレクリエーションを行い、一斉に歓声が上がって大盛況、歓喜あふれる一時間を

過ごしました。

日が沈むと最大のお楽しみ“イルミネーション”の見学です。夕闇に一齐に点灯されたイルミネーションに、あちらこちらから「わー」と声上がり夢心地の時間を過ごしました。美しいイルミネーションに思いを馳せながらの帰路、“海ほたる”で休憩をとり、事故もなくほぼ予定通りに町田到着となりました。

これからも外国人住民の方々に喜んで頂けるツアーを計画していきたいと思っております。

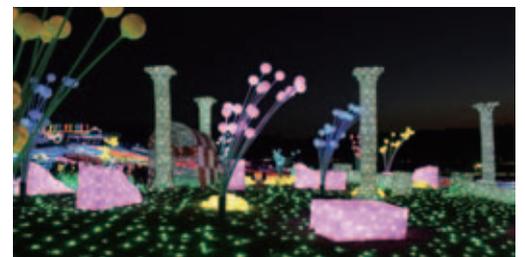
（国際交流部会 山戸 奈美）



笑顔で集合写真



青空の下、レクリエーションを行いました



幻想的な景色です



きれいなイルミネーションでした

国際交流センターは、今年も『まちカフェ』（町田市内で活動するNPO法人や市民活動団体、地域活動団体などが一堂に会し、活動発表などを通じて交流を深めるためのイベント）に参加しました。

ブースでは、すっかりおなじみとなった「世界の民族衣装体験」、そして「折り紙でクリスマスツリーを作ろう」の2つのコーナーを設け、多くの来場者に楽しんでいただきました。

民族衣装体験では、よちよち歩きの子どもからシニアの方まで、さまざまな国の民族衣装を身にまとい、その姿を鏡に映して感動の声をあげていました。独特の色柄、着方などに興味を示す方、旅行で訪れた国の話を語る方など、スタッフとの会話ははずみましました。

また、4名の留学生がボランティアで応援に駆けつけ、器用な手つきで折り紙を折って子どもたちと楽しみながら、小さな国際交流の場作りに一役かってくれました。

子ども連れの若い親御さんからは「子どもには外国人と接する機会を積極的に増やしてあげたい」「自然に国際的な感覚を身につけてほしい」という声も聞かれました。

た。地域で国際人を育てるという意味でも、センターの存在を身近に感じてもらえるこのような活動が、きっと“未来につながる”という希望がもてた「まちカフェ」でした。

(広報部会 岡村 真理)



◀折り紙のクリスマスツリー

頑張っています



町田市長もブースに来ていただきました

## 編集後記

今年の冬は記録的に雨が少なくとても乾燥し、インフルエンザが猛威をふるっていました。みなさんいかがでしたか？せきやくしゃみを手でうけてしまうと、その手がいろいろなところに触れます。そこを他の人が触って、感染してしまいます。本来は飛沫感染ですが、そんな物を介しての感染も多かったと聞いています。インフルエンザに限らず、感染症は自分がかからないようにするとともに、他の人に拡散させない注意もとても大事なことです。これからはしばらく花粉症の季節になります。感染症ではありませんが、つらい時期です。なんとか予防したいですね。がんばってすごしましょう。

生涯学習センター主催  
「第14回まちだフレッシュコンサート」を  
開催します！

今春、大学を卒業したばかりの若手音楽家によるコンサートです。町田発のフレッシュな音楽をお楽しみください。

対 象 どなたでも

※ただし、未就学児は附室より保護者同伴で鑑賞

日 時 2019年4月20日(土) 午後3時開演  
(午後2時30分開場)

会 場 生涯学習センター 7階ホール

定 員 138名(申し込み順)

申 込 1次受付=3月15日(金)正午~19日(火)午後  
7時にイベシスコード190320Bへ。2次受付=  
3月20日(水)正午~4月14日(日)にイベント  
ダイヤル(Tel724-5656)またはイベシスへ。

※附室からの親子鑑賞をご希望の方(8名まで)は、  
電話でお申し込みください。



問 い 合 わ せ

町田市生涯学習センター

〒194-0013 町田市原町田 6-8-1 TEL 042-728-0071 FAX 042-728-0073

休館日 毎月第4月曜日(祝日の場合は翌日)および年末年始(12月29日~1月3日)



ホームページをご覧ください!!

アドレス <http://www.machida-kokusai.jp>

新しい情報がいっぱい!!

町田国際交流センターのホームページでは、センターが開催する講演会や外国人向けの相談会のお知らせのほか最新の情報を提供しています。

また外国語版のページでは、「日本語教室」など、外国人の方々が地域で暮らすのに必要な情報を英語で提供しています。

今後も楽しいコンテンツづくりを目指していきます。是非、ご活用ください。

(一財)町田市文化・国際交流財団  
町田国際交流センター

〒194-0013 東京都町田市原町田4-9-8 町田市民フォーラム4F  
TEL 042(722)4260 FAX 042(722)5330

<http://www.machida-kokusai.jp>

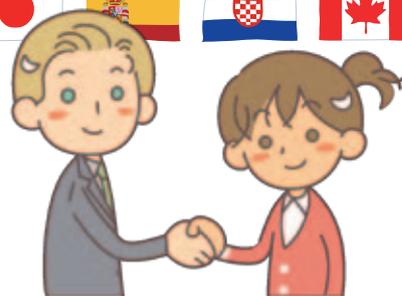
E-mail:[info@machida-kokusai.jp](mailto:info@machida-kokusai.jp)

# 事務局からのご案内・募集



外国人に伝わりやすい

## やさしい日本語で コミュニケーション



外国語ができないと外国人とコミュニケーションできないとおもっていませんか？そんなことはありません。でも難しい日本語ではなかなかつたわりません。

外国語ではなく「やさしい日本語」を使ってコミュニケーションをとってみませんか？やさしい日本語とは外国の方や子どもたち、だれにでも伝わるわかりやすい日本語のことです。

どうしたら相手にわかりやすく伝えることができるか、一緒に考えてみませんか？

- 日 時：平成31年3月16日(土) 13:30～15:30
- 場 所：町田国際交流センター 講習室
- 講 師：町田やさしい日本語の会 会員
- 費 用：無料
- 申込方法：町田国際交流センターの窓口にてお申し込みください。
- 主 催：町田国際交流センター TEL：042-722-4260
- 共 催：町田やさしい日本語の会



## 2019年度 会員登録（継続手続き）のお願い

町田国際交流センターは、地域レベルの国際交流を通して、国際感覚豊かなまちづくりを目指し活動しています。ぜひ会員として一緒に活動しませんか？

既に会員の方も、この3月31日が会員資格の期限となっています。引き続きの会員登録のため、継続手続きをお願いします。

ボランティア活動では、現在7つの部会が活躍しています。国際交流センターへお問合せ頂ければ更に詳しく説明致します。

まだ一度もセンターにお越しにならなかったことがない方は、ぜひ一度センターにお立ち寄りください。



**入会（継続手続き）方法** 町田国際交流センターに備え付けの用紙に必要事項を記入してお申し込みください。

### 会 費 ○ボランティアとして活動したい方

個人会員 2,500円（活動会費） 学生会員 1,000円（活動会費）

※振込用紙内の「登録するボランティア部会」の欄をチェックしてください。

### ○ボランティアとして活動するのは難しいが、センターのイベントなどには参加したい方

個人賛助会員 2,500円（一口） 団体賛助会員 10,000円（一口）

（4月1日～翌年3月31日までの1年間の会費です。年度途中の入会者も入会日～3月31日までとなります。）

### 会 員 特 典

町田国際交流センターのイベントによっては、会員優先枠や会員特別料金があります。